

コロナ、もう大丈夫かな？でも体調管理は怠らない。

6月だというのに夏日、真夏日が珍しくない今日この頃、配送車両の室内温度も急上昇、またLPガス容器が設置されている場所は屋外ですから、水分と塩分の補給や十分な睡眠、帽子の着用など熱中症対策は欠かせません。

去年の今頃、既にコロナの影響は2年以上に渡っており、人気の観光地である富山周辺には宿泊施設や飲食店のお客様も多数存在しますので、お客様のLPガス消費量が減ることにより、わが社の配送料金収入も大きく減りました。コロナについては、今年に入り、連休明けの「5類相当」への緩和を追い風に、観光地や飲食店を始め、街への確実な人出の戻りが感じられます。同調してLPガスの消費も右肩上がりに回復することを祈るばかりです。

でも油断大敵。減ったとはいえ感染は続いており



(上)ポンベ配送車 (下)バルク配送車



、毎日の検温と記録、事務所内はじめ人が集まる場所へ立ち入る際のマスク着用など日常の感染対策は続けています。LPガスの消費がV字回復してどんどん仕事が増えてもしっかりと供給責任を果たせるよう、私たちの準備は出来ています。

配送先のお客様から「大変やね、いつもありがとう」のお言葉。元気百倍です！